

第20回アイオノマーシンポジウム

主題＝アイオノマーコンセプトに基づく機能材料の創出

<趣旨>アイオノマーは高分子鎖に少量のイオン基を導入したイオン性高分子であり、疎水性高分子マトリックス中で、親水性のイオン基はナノスケールのイオン凝集体を形成します。これまでに、このイオン凝集体には、イオン架橋として力学的性質や溶融物性を向上させる機能と、無機塩からの新しい機能付与という2つの効果が見出されています。本講演会では、各分野でご活躍の先生方を講師としてお迎えし、注目される高分子材料へのイオン基あるいは無機塩の導入とナノスケールの分散によってもたらされる、元の素材とは全く異なった機能性を発現する材料の創出と応用に関する研究、さらにはその展望についてお話を頂きます。

主催 アイオノマー研究会

共催 高分子学会

協賛 (予定)日本化学会

日時 11月16日(金曜日)

会場 三井・デュポンポリケミカル株式会社

テクニカルセンター (千葉県市原市千種海岸6)

交通 JR内房線姉ヶ崎駅 タクシーで約10分

プログラム <13:00-17:30>

1. カリウムアイオノマーの制電性の起源

(関西大学大学院) 田實佳郎

2. アイオノマー添加による熱可塑性エラストマーのレオロジー制御と成形加工性

(山形大学地域共同研究センター) 西岡昭博

3. Selar VP Breathable Ionomer (DuPont ESL)

Dr. John C Chen and Dr. Donna L. Visioli

4. クレイナノ粒子を架橋点とする有機/無機ナノコンポジットゲルのアイオノマー的側面

(川村理化学研究所) 原口和敏

5. ヨウ素を利用した有機高分子中への無機物の導入

(信州大学繊維学部) 後藤康夫

6. 生分解性脂肪族ポリエステルアイオノマーの合成、構造、物性

(東京工業大学生命理工学研究科) 井上義夫

懇親会 <18:00-20:00>

参加要領 1)定員50名 2)参加費 非会員2,500円、

研究会会員、学生会員1,000円 3)懇親会費2,500円

4)申し込み方法 氏名、所属、連絡先、懇親会参加の有無を明記の上、E-MailまたはFaxにてお申込みください。

申込み先 [299-0108] 千葉県市原市千種海岸6

三井・デュポンポリケミカル株式会社 舘野 均

Tel.0436-62-3211(5100) FAX0436-62-9790

E-Mail tachinoh@mdp.co.jp